

山形県花・紅花



令和2年度第49回全国老人クラブ大会が新型コロナウイルス感染症拡大により参加開催を見合せ、大会要覧発行で代替となったため、開催を予定していた山形県老人クラブ連合会から「おもてなしメッセージ」と山形県の花「紅花（ベニバナ）」の種がSC大阪事務局に贈られました。この紅花の種をSC富田林にも届けて下さり、女性部の谷敬子さんと北井美智子さんが育ててくれました。

きれいに咲いたのでSC大阪事務局に報告した谷さんは、山形県老連のホームページに載せていただき嬉しくしたとのこと。開花後しばらく愛でた後はドライフラワーに。生花とは違うアンティークな雰

山形県老連から紅花の種をいただき自宅の庭に蒔いたところ、先日こんなにかわいい花が咲きました。紅花が咲いて数日経った今日は、黄色い花に変化がありました。少しずつ赤く色つき、紅色になっていました。調べてみると、この紅色が古くから女性の口元を色づけてきた「紅」になることをこの歳になって初めて知りました。紅花の種をお裾分けした友達にも教えたら、私と同じ反応で一緒に感動して喜んでいます。とても貴重な紅花の種をありがとうございます。
 (SC富田林女性部会 谷 敬子)

介きららクラブ山形ホームページより



囲気に変化し、その美しさを存分に楽しみました。そして、少量ですが種を収穫！来年の春に再び育て開花させるのを楽しみにしています。

